

地域産業資源活用事業の 促進に関する基本的な構想

新潟県

1. 地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な方針

新潟県の県内総生産は、9兆円超であり、産業別にみると、製造業が20%、卸売・小売業が11%、サービス業が19%とこれら3業種で全体の5割を占めている。

また、平成17年の製造業7,119事業所（従業者4人以上）の98.8%が従業者300人未満のいわゆる中小企業であり、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額をみると、それぞれ78.4%、62.5%、60.5%を中小企業が占めている。商業においても商店数の99.2%が中小企業（卸売業では従業者規模1人～99人、小売業は従業者規模1人～49人）となっており、これらの中小企業が本県の地域経済と雇用の大宗を支えている。

このことから、本県経済の活性化には、こうした多数の中小企業の知恵とやる気を活かし、中小企業が活力をもって事業活動を展開し、それを地域産業の強化や新たな地域産業の創出につなげていくことが重要である。そのためには、他地域の企業との差別化を図る重要な要素となりうる地域の特徴ある産業資源を、域外への事業展開に活用するような中小企業の創意ある取組を推進することが極めて有用である。

本県には、全国有数の生産量を誇るトップブランド「新潟県産コシヒカリ」、チューリップ切り花をはじめ、西洋なし、ももなどの果樹、いちご、えだまめなどの園芸作物、寒ブリや南蛮エビに代表される魚介類などの豊富な農林水産物がある。また、鋳工業品についても、米菓や日本酒（新潟清酒）、蒲鉾などの水産練製品といった食料品をはじめ、金属洋食器や石油ストーブなどの金属製品、産業機械・工作機械などの一般機械、ニット製品や織物などの繊維製品、木彫堆朱、鋳起銅器、仏壇、桐箆笥、刃物、織物、漆器等全国第2位の15指定品目を誇る伝統的工艺品など、歴史、風土、地域に根ざした産業と技術が多数集積している。さらに、観光資源についても自然公園、海水浴場、スキー場、温泉地の数は全国上位となっているほか、佐渡金山などの史跡や、名勝・笹川流れ、秋山郷などの自然景観、薪能やまつりなどの伝統文化等、特色ある地域産業資源が数多く存在する。

県内の基幹産業を構成している企業の多くは、歴史的、地理的に関連性の深いこれらの地域資源を活用しており、本県生活関連製品について新潟発の国際ブランドの確立を目指す「IDS百年モノがたりプロジェクト事業」や、燕地域の金属洋食器、金属ハウスウェアの製造技術を活用した「ennブランド」、桐箆笥などの木工製品の製造技術を活用して斬新なデザインを創造する加茂木工ブランドなどの「JAPANブランド」の取組は、地域産業の発展に大きく寄与している。

さらに、県では、平成18年に「健康・福祉・医療新産業ビジョン『健康ビジネス連峰構想』」を策定し、農業、食品、観光、ものづくりなどの幅広い分野の

連携による、地域資源等を活用した中小企業等の高付加価値型ビジネスの創出支援を行っているところである。

地域経済をさらに活性化させるためには、中小企業等が地域産業資源を有効に活用し、創意ある工夫と進取の精神で事業化にチャレンジする取組を推進・拡大していくことが重要である。

このことから、本県は国及び県の有する様々な支援策を活用し、関係団体と連携しながら、地域の特徴ある産業資源を域外への事業展開に活用する、中小企業等の創意ある取組の一層の推進を図ることとする。

2. 地域資源の内容

当県において、その産業資源を活用した中小企業による事業を促進する意義があると考えられる資源は以下のとおりである。

(1) 農林水産物

名称	地域産業資源に係る地域
新潟米	県全域
新潟県産コシヒカリ	県全域
魚沼産コシヒカリ	小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、川口町、津南町、湯沢町
上越産コシヒカリ	上越市
ソバ	上越市
大豆	上越市
えだまめ	新潟市、弥彦村
長岡野菜	長岡市
赤カブ	山北町
かぐら南蛮	長岡市
大洞原「高原トマト」	妙高市
トマト	新潟市
アスパラガス	新発田市
	十日町市、津南町
イチゴ(越後姫)	新潟市、五泉市、新発田市
いちじく	上越市
	新潟市、新発田市
すいか	小千谷市
	新潟市
	南魚沼市
そらまめ	新潟市、燕市
なす	糸魚川市
	魚沼市
	新潟市、燕市
やわ肌ねぎ	新潟市
	村上市、胎内市、神林村
ぎんなん	長岡市
ブチヴェール	新潟市
西洋なし(ル レクチェ)	新潟市、加茂市、三条市
藤五郎梅	新潟市

かき	新潟市、佐渡市
日本なし	新潟市、加茂市、三条市
ぶどう	新潟市、聖籠町
もも	新潟市、加茂市、三条市
チューリップ	胎内市、荒川町
	新潟市、五泉市
ユリ	魚沼市、南魚沼市
	津南町
	新潟市、新発田市、佐渡市
アザレア	新潟市
さといも	新潟市、長岡市、五泉市
オオバ	妙高市
食用菊（かきのもと）	新潟市
北限の村上茶	村上市
村上牛	村上市
にいがた地鶏	関川村
にいがた和牛	県全域
越後杉	山北町
キアンコウ	糸魚川市
鮭	糸魚川市
	村上市
ベニズワイガニ	糸魚川市
南蛮エビ	新潟市、佐渡市
	糸魚川市
	山北町
佐渡寒ブリ	佐渡市
ドジョウ	妙高市
ヤナギガレイ	山北町、村上市
	新潟市
にいがた茶豆	新潟市

(2) 鉱工業品又は鉱工業品の生産に係る技術

名称	地域産業資源に係る地域
新潟清酒	県全域
新潟の雪	県全域
布海苔つなぎそば	十日町市、小千谷市
超高压技術を活用した米飯パック	長岡市
杜々の森湧水	長岡市
栃尾あぶらげ	長岡市
どぶろく	上越市、十日町市、魚沼市、小千谷市、湯沢町
	山北町、朝日村
	柏崎市
	佐渡市
	阿賀町
羽越しな布	山北町
越後上布	南魚沼市
小千谷縮	小千谷市
小千谷紬	小千谷市
本塩沢	南魚沼市
塩沢紬	南魚沼市
栃尾織物	長岡市
見附織物製品	見附市
十日町織物	十日町市
ニット製品	見附市、長岡市
	五泉市
木製建具	加茂市
木製家具	加茂市
加茂桐箆筥	加茂市
三条仏壇	三条市
長岡仏壇	長岡市
新潟仏壇(新潟・白根仏壇)	新潟市
小国和紙	長岡市
妻有焼	十日町市
無名異焼	佐渡市
安田瓦	阿賀野市

ヒスイ	糸魚川市
三島の鋸	長岡市
栃尾てまり	長岡市
越後与板打刃物	長岡市
金属製品	燕市、三条市
金属ハウスウェア	燕市
金属洋食器	燕市
燕鋸起銅器	燕市
和釘	三条市
利器工匠具	三条市
工作機械	長岡市、柏崎市
産業機械	長岡市、柏崎市
新潟漆器	新潟市
村上木彫堆朱	村上市
猫ちぐら	関川村
屏風	加茂市
塩（海水塩）	山北町

(3) 文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源

名称	地域産業資源に係る地域
新潟(清酒)の酒蔵	県全域
佐渡金山	佐渡市
いもり池	妙高市
樽海新道	糸魚川市
後立山連峰縦走線	糸魚川市
雨飾山	糸魚川市
加茂川	加茂市
塩の道	糸魚川市
鷹の巣吊り橋	関川村
雁木	長岡市
撰田屋の町並み(醸造の町)	長岡市
町屋	村上市
秋山郷	津南町
名勝 笹川流れ	山北町
親不知・子不知	糸魚川市
新潟の夕日	新潟市
能(能舞台)	佐渡市
当間高原リゾート	十日町市
粟ヶ岳	加茂市
笹ヶ峰高原	妙高市
火打山	妙高市
斑尾高原	妙高市
妙高山	妙高市
五頭山	阿賀野市
えちごせきかわ温泉郷	関川村
赤倉温泉	妙高市
池の平温泉	妙高市
新赤倉温泉	妙高市
杉野沢温泉	妙高市
関温泉	妙高市
妙高温泉	妙高市
燕温泉	妙高市

糸魚川温泉郷	糸魚川市
岩室温泉	新潟市
月岡温泉	新発田市
咲花温泉	五泉市
瀬波温泉	村上市
五頭温泉郷	阿賀野市
シーサイドパレースキー場	糸魚川市
シャルマン火打スキー場	糸魚川市
イヨボヤ会館	村上市
郷土資料館（おしゃぎり会館）	村上市
三条鍛冶道場	三条市
新発田城	新発田市
清水園	新発田市
足軽長屋	新発田市
保内公園	三条市
加茂山公園	加茂市
五十公野公園あやめ園	新発田市
村松公園の桜	五泉市
白鳥の渡来地 瓢湖	阿賀野市
杜々の森	長岡市
国宝「火焰型土器」	十日町市
糸魚川・能生の舞楽	糸魚川市
青海の竹のからかい	糸魚川市
城下町新発田まつり	新発田市
えちごせきかわ大したもん蛇まつり	関川村
にいがた食の陣	新潟市
アースセレブレーション	佐渡市
大地の芸術祭	十日町市、津南町

3. 地域産業資源を用いて行う地域産業資源活用事業を促進することにより当該地域産業資源に係る地域の経済の活性化を推進する方策

(1) 個別地域産業資源に関する施策

中小企業者等が個別の地域産業資源を活用して事業を行うに際して、国の支援施策と併せて利用することが可能な当県の施策は以下のとおりである。

< 農林水産関連 >

全国トップブランドであるコシヒカリを基本に、新たなブランド品目の創出など、消費者に支持される農産物づくりを推進していくため、「安全・安心で豊かな食の提供」や「産業として成り立つ魅力ある農林水産業の実現に向けた取組」を推進する。

安全・安心で豊かな食の提供

新潟県農林水産業総合振興事業（加工食品等供給支援）

消費者や食品産業ニーズに即した加工食品の開発や流通・販売活動、施設整備等を支援する。

【補助事業〔事業主体：農協、森林組合、漁協等〕】

地産地消拡大推進事業（食品産業・産地マッチング支援事業）

食品産業と産地の連携による地場産農産物の消費拡大、安定供給先の確保を推進するため、地場産応援企業と産地の連携による地域ブランド食品や地場産メニューの開発、PR活動等に対する支援を行う。

【補助事業〔事業主体：食品産業団体等、補助率1/2〕】

産業として成り立つ魅力ある農林水産業の展開

経営体育成総合支援事業（サプライヤー起業化支援事業）

自ら生産した農産物を加工・販売することを目指すために起業化する経費（人件費）を助成する。

【補助事業〔事業主体：農業者等、補助率1/2～2/3〕】

にいがた「交流で元気」サポート事業（地域資源型ビジネス提案・成果評価事業）

グリーン・ツーリズムなど地域の活性化につながる中山間地域で農山漁村の地域資源を活用した交流を基盤とした取組のビジネス化を支援する。

【補助事業〔事業主体：住民の組織する団体等〕】

園芸産地戦略実践支援事業

意欲ある農業協同組合等が売れるにいがたブランドづくりを目指し、生産・販売体制の強化や観光と連携した産地づくり等のために策定する「園芸振興戦略プラン」の計画策定のための委託費等を助成する。

【補助事業〔事業主体：農業協同組合、農業者の組織する団体等、補助率 1 / 2 以内〕】

新潟県農林水産業総合振興事業（中産間地域活性化対策）

地域資源の商品化やその販売促進など中山間地域の特性を活かした特色のある農林水産業の振興を総合的に支援する。

【補助事業〔事業主体：農業協同組合、農業者、農業者等の組織する団体等、補助率 1 / 3 ~ 5 / 10 〕】

県産農産物加工供給拡大支援事業

食品製造業者が産地と連携して行う、県産農産物を主原料とした新商品開発やマーケティング活動を支援する。

【補助事業〔事業主体：県内食品製造業者、補助率 1 / 2 以内〕】

< 産業労働観光関連 >

本県産業の活力を将来にわたり維持・発展させていくため、震災をはじめとする災害からの本格的な復興とともに、「県内産業の高付加価値化」を目指し、成長分野に重点を置いた産業振興や本県産業の「強み」のさらなる強化などに着実に取り組む。また、観光については、旅行者ニーズの多様化に対応した新たな魅力づくりと受入態勢の確立など「観光立県の推進」に向けた重点的な取組を進める。

付加価値創造型産業の振興

いきいき健康ビジネス創出事業

企業や地域の創意工夫による健康ビジネス創出の取組を支援し、より多くの成功事例を輩出することにより、サービス・機器・食等の新たな健康関連ビジネスの育成・創造を図る。

【補助事業〔事業主体：中小企業者等、補助率： 1 / 2 ~ 1 / 3 〕】

中小企業経営革新支援事業

県内中小企業の経営革新を推進することにより、自立型企業を創出し、県内産業の活性化を図るため、経営革新計画の事前指導、審査、フォローアップ調査等を行う。【(財)にいがた産業創造機構】
外部人材による新ビジネス展開支援事業

マネジメント能力を持つ外部人材を活用して、新事業展開及び新分野進出に取り組む中小企業者等に対して、市場を重視した商品開発及び販路開拓を支援する。 【(財)にいがた産業創造機構】

県産品販路拡大支援事業

県産品の販路拡大やブランド化を図るため、県産品の商談会や物産展への出展の支援等を行う。 【(財)にいがた産業創造機構】

創業・経営革新総合支援事業<企画開発支援>

高度技術や新しいアイディアによる製品・技術の開発を行う企業に対して、事業化調査(ゆめづくり)、技術開発研究(わざづくり)、試作品等の製作(ものづくり)に関する助言指導や経費の一部に対する助成を行う。 【(財)にいがた産業創造機構】

IDS百年モノがたりプロジェクト事業

高い技術を有する本県生活関連産業について、ヨーロッパの市場性を見据えた価値の高いモノづくりを行い、国際展示会に出展することにより世界に認知される新潟発ブランドの確立を図る。

【(財)にいがた産業創造機構】

産地ブランド創出・育成・強化支援事業

産地が行うブランド創出・育成・強化への取組に対する支援を行い、ブランド確立による産地製品の高付加価値化を図る。

【補助事業】

観光立県の推進

観光魅力創造事業

観光地の魅力を向上させるため、地域を主体とした観光振興の取組を支援し、継続的な観光地づくりを進める。

【補助事業〔事業主体：観光地の魅力づくりに取り組む団体や実行委員会等、補助率4/10以内〕】

心と体のリフレッシュ観光推進事業

「観光を楽しみながらリフレッシュする旅づくり」をテーマとした観光資源の再発見・開発に取り組む市町村や地域の幅広い業種で構成される実行委員会などを支援し、観光地のニーズに対応したテーマ性のある観光地づくりを進める。

【補助事業〔事業主体：市町村や地域の幅広い業種で構成される実行委員会等、補助率：4/10以内〕】

(2) 関連する施策

中小企業による地域産業資源を活用した事業を促進し、地域経済の活性化を図るため、以下とおり施策を展開する。

成長分野に重点を置いた産業振興

地域の多様な組織や企業同士の連携による製品やサービスの開発等の先導的な取組を支援し、サービス、機器、食等の新たな健康関連ビジネスを育成・創造する。

本県産業の「強み」のさらなる強化

(ア) 地域産業の経営基盤の強化

地域産業振興アクションプランの実施に対する支援などを通し、地域に根ざした製造業等の新展開を促進する。

中小企業の経営革新を促進することにより自立型企業を創出する。中小企業者の経営安定と育成を図るため、各種融資制度などにより金融円滑化対策に万全を期する。

商工団体の体制整備に対する支援を行うことにより、小規模事業者の経営改善に向けた取組を促進する。

「にいがた産業創造機構」の活動を通し、新事業の創出、県内企業の経営革新を促進するとともに、当該機構に新たな基金を造成し、この運用益を活用した事業の展開により、中小企業の新産業の創出や成長分野への進出などを加速させる。

(イ) 商品企画・販路開拓の強化

市場情報やマネジメント能力に富む企業外部の人材を活用して新事業展開等に取り組む中小企業を支援することにより、高付加価値型産業の創造を図る。

県産品の販路拡大に向け、マーケティング支援に努めるとともに、首都圏などにおける県産品情報の発信に取り組み、「新潟ブランド」の確立を図る。

(ウ) 技術の高度化

中小企業に対する知的財産権の啓発活動を推進し、その主体的な創造・活用を促す。

中小企業の経営基盤の強化を図るため、「にいがた産業創造機構」の助成事業や新潟テクノタンク構想の展開などにより技術の高度化を推進する。

(エ) 産業を支える人材の育成

若年者や在職者を対象に職業訓練を実施し、地域産業を支える人材を育成する。

(オ) 起業・創業の推進

「にいがた産業創造機構」を中心にローカル支援センターなど他の中小企業支援機関と連携を図りながら、県内での創業・起業を促進する。

生産性の高いサービス産業の振興

IT産業の育成・振興、地域産業のIT対応促進に向け、高度IT人材を育成する仕組みを構築し、そこから生み出される人材を核として、ITを活用した競争力の高い産業群の形成を図る。

新潟発のブランドの構築・強化

産地が行うブランド創出・育成・強化への取組に対して効果的な支援を行い、ブランド確立による産地製品の高付加価値化を図る。